

2022年度

《学生による授業評価アンケート》結果報告書

相愛大学FD委員会

まえがき

2022年度後期の授業評価アンケートの結果を、ご報告いたします。先生方には、講義時間内でのアンケート調査の実施、アンケート結果に対する意見および改善方法などを記したリフレクション・ペーパーを作成いただき、ありがとうございます。

本アンケートは2015年度前期から2019年度後期までは同じ質問項目で行っており、2020年度後期から質問内容を若干変更して実施しています。類似した質問項目に関しては、授業に対する学生の評価を年ごとに比較することが可能です。

2022年度の授業は、COVID-19感染防止を鑑みて対面授業に代わる授業（オンライン型、オンデマンド型など）を組み合わせた方法も可能としながらも、原則対面授業として実施されました。授業評価アンケートは、アンケートの回収・集計作業を効率化するため昨年同様Webで実施し、回収率の問題を改善するために、授業中にアンケートの回答を行いました。

本結果報告書では、FD委員会において学科別などの集計や分析を行いました。本学のカリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）の再考や具体化、学びの質保証（ディプロマポリシーの具現化）、各学部・学科の教育課程、教育や学びの方針の検討のための資料としても、本データを活用して頂けるのではないかと思います。そのためにも、教職員の皆さまには、より一層のご指導、ご協力をお願いいたします。

川中 美津子
中村 圭爾
進藤 容子
松島 京
松本 直祐樹
井上 陽
庄條 愛子
沼田 潤
藤永 慎一
温井 雅也
阪田 麻紀

授業評価アンケート結果の分析（基礎・共通および資格科目）

1. 評価の特徴

基礎・共通科目の特徴は、受講生に1・2回生が多いこと、授業の内容は語学から情報処理、スポーツ実技まで幅広いことなどである。資格科目の特徴は、受講生に2回生以上が多いこと、留学生が少ないことなどである。

本年度の授業評価アンケートはWebのみでアンケートを実施したため、授業によって回答率が大きく異なり、授業によって回答者に占める留学生および留学生以外の回答率にばらつきがみられた。そのため、基礎・共通及び資格科目の全ての授業の平均値を対象として、前期・後期の平均評価値を比較した。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問2～4）

受講者の授業に対する姿勢を問う問2～4の評価値は、いずれも全学平均と比較して大きな差は見られなかった。

本アンケートの対象となった授業は対面授業、対面授業に代わる授業及び両者の組み合わせで実施されたものも多かったと考えられるが、問2「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。」、問3「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」、問4「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。」の評価値は、いずれも前期と後期で大きな差は見られなかった。問4の授業時間外の予習・復習に関する質問の評価値は、本年度も他の質問に比べて低値であった。今後、いっそう予習・復習を促していくことが重要になってくると言える。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問5～8）

担当教員の授業に対する姿勢を問う問5～8の評価値は、いずれも全学平均と大きな差はなかった。

昨年度に引き続き本年度も通常とは異なる形態で実施された授業も多かったと思われるが、本アンケートの結果から担当教員は教材（テキスト、プリントなど）などを効果的に活用し、授業時間を厳守して丁寧な授業を実施したことがうかがえる。基礎・共通教育および資格系の授業を担当された先生方の本学の教育に対する真摯な対応が、学生による意見として本アンケートに反映された、と考える。

4. 授業の内容や理解、満足度に関する（問1、9～13）

授業の内容や理解、満足度に関する問1、9～13の評価値も、全学平均と大きな差はなかった。基礎・共通及び資格科目の全ての授業の平均値は、前期・後期で大きな差は見られなかった。

問1、9～13の評価値は、問5～8の担当教員の授業に対する姿勢に関する質問と

非常に密接に関連していると考えられ、教員が丁寧に熱意を持って指導している授業では自ずと問1、9～13の評価値が高くなると推察される。問12「この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。」の評価値が前期・後期と変わらず高いことから、学生それぞれが授業を通した学修によって新しい知識の獲得や視野の広がりを実感していることが伺える

授業評価アンケートの分析（音楽学部）

1. 評価の特徴

2021年度に引き続き本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、講義及びレッスン・演習は、対面のみならずオンラインでの実施を余儀なくされた。音楽学部ではレッスンを中心に、対面により実施することが望ましいとされる科目が多く、オンラインと対面を交えた授業形態がある以上、昨年度はレッスン・演習科目の授業評価アンケートは実施しなかったが、経年的な変化を調べるためにも、本年度後期は評価アンケートを実施した。したがって①講義科目は昨年度と本年度の平均評価値を比較、同様に前期と後期の平均評価値を比較した。②レッスン・演習科目では本年度後期のみの授業評価アンケート結果をもとに分析をおこなった。

① 講義科目

2. 担当教員の授業に対する姿勢（問1、5～8）

担当教員の授業に対する姿勢を問う問1、5～8の評価値は、全学平均と比較して若干高い値を示していた。また、前期と後期の評価値を比較すると、全学平均ではわずかに上がるものの、音楽学科ではわずかに下がっていた。

3. 受講者の授業に対する姿勢（問2～4）

受講者の授業に対する姿勢を問う問2～4の評価値は、全学平均と比較して高い値を示していた。また、音楽学部のみで前期と後期の評価値を比較すると、全学平均ではわずかに上がるものの、音楽学科ではわずかに下がっていた。

4. 授業の内容や理解、満足度に関する（問9～13）

授業の内容や理解、満足度に対する問9～13の評価値は、全学平均と比較していずれも高い値を示していた。また、前期と後期の評価値を比較すると、全学平均と同様にわずかに上昇した。

2.～4. から、受講者と担当教員の授業に対する姿勢は良好であり、授業の内容や理解、満足度につながったことが伺える。ただし2. 3. に関しては、前期から後期にかけて、全学の平均評価値がわずかに上がることに對して、音楽学部ではわずかに下がっている。年度を通じて意欲の維持ができているか、担当教員の注視が望まれる。また、今後は問1～13の平均評価値に対して有意に低い、問4をどのように改善するか、問4における評価4～1とGPAのクロス集計など、さらなる情報の集積が必要と考える。

②レッスン・演習科目

5. 受講者の授業に対する姿勢（問1～3）

質問項目全体の平均評価値に対して、問1～3までの平均評価値は6.7と比較して低い値である。

6. 担当教員の授業に対する姿勢（問4～6）

問4～6までの平均評価値は、5と比較して高い値を示した。担当教員は学生に対して適切な課題を与えて、丁寧にレッスン等をおこなったことが伺える。

7. 授業の内容や理解、満足度に関する（問7）

問7の評価値は、5と比較して高い値を示した。受講者の取り組み度合いに対して、担当教員が適切な指導をおこなった結果、受講者の意欲が向上、授業の内容や理解、満足度につながったと考えられる。

授業評価アンケート結果の分析（人文学部）

1. 評価の特徴

人文学部の特徴は次のとおりである。まず、一学科制をとりつつも、日本文学、歴史・サブカルチャー、仏教文化、心理、国際コミュニケーション、ビジネス・社会という異なる6つの分野からなり、その内容もそれぞれに設定され、授業目的も各々である。また、他学部と比較しても、人文学部には多くの留学生がいることである。本年度の授業評価アンケートは、前年度に引きつづき Web アンケート（表1：アンケートの質問項目とその内容）を実施したため、①授業によって回答率が大きく異なり、②授業によって回答者に占める留学生および留学生以外の回答率にばらつきがみられた。そのため、人文学部全体の前期・後期のデータ、留学生と留学生以外のデータの比較を行った。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問2～問4）

受講者の授業に対する姿勢を問う問2～問4の評価値は、前期・後期を比較しても大きな変化は見られず、また全学平均と比較して大きな差は見られなかった（表2：人文学部の評価値）。

問2「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか」、問3「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか」、問4「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか」の評価値は、いずれも前期と後期で大きな差は見られなかった（表2、図1・図2）。問4の授業時間外の予習・復習に関する質問の評価値は、前年度と変わらず、本年度も他の質問に比べて低値であった（図1・図2）。

この問4の評価値を留学生および留学生以外のデータで比較した場合、前期・後期ともに留学生では質問1および2と同様に高く（表2 3.77 及び 3.69）、留学生以外の学生では著しく低値であった（表2 3.06 及び 3.09）。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問5～問8）

担当教員の授業に対する姿勢を問う問5～問8の評価値は、前期・後期を比較しても大きな変化は見られず、また全学平均と大きな差はなかった（表2）。

ただ、人文学部全体、留学生および留学生以外を比較すると、留学生の評価が高いのに対し、留学生以外の評価が著しい低値であった（表2、図3・図4）。

特に、問7「担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか」の評価値では、留学生と留学生以外以外の開きが最も大きく出た。

人文学部で開講されている科目において、留学生と留学生以外をわけているものはなく、このような開きが出るのは、そもそも座学形式の授業が多いこと、また受講生の受け止め方の違いが大きく反映されているものと考えられる。

とはいえ、人文学部で開講される授業は専攻により内容が大きく異なるものの、担当教員は適切な教材を基にして、丁寧な授業を実施したこともうかがえる。

4. 授業の内容や理解、満足度（問9～問13）

授業の内容や理解、満足度に関する問9～問13の評価値も、全学平均と大きな差はなかった（表2）。留学生および留学生以外での比較では、留学生で高い値を示し、留学生以外は低値となっている（表2、図5・図6）。

このことから、知的欲求は留学生の方が高く、留学生以外においては低い印象を受ける結果となっている。

以上のように人文学部は専攻ごとに授業の運営方法や内容が大きく異なるが、人文学部全体の学びに興味を持つ学生が在籍していることから、学部全体の評価値は比較的高値になると考えられる。また、留学生の問5～8に対する高評価値は、自国言語とは異なる言語で学習するという語学的な障壁があるとしても担当教員の丁寧な授業を通して自らの興味の高い分野の学修に取り組んでいるという、満足度を反映した結果と考える。

表 1 : アンケートの質問項目とその内容

質問項目	
問 1	この授業はシラバスに沿って行われていましたか。
問 2	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問 3	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか
問 4	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問 5	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問 6	担当教員の説明はていねいでしたか。
問 7	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問 8	担当教員は教材（テキスト、プリントなど）などを効果的に用いていましたか。
問 9	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問 1 0	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問 1 1	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問 1 2	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問 1 3	この授業を受講して満足できましたか。
問 1 4	この授業で身についたと思われる力にチェックしてください(複数選択可)。

	<p>①問題・課題を見つける力</p> <p>②考える力</p> <p>③調べる力</p> <p>④主体的に取り組む力</p> <p>⑤プレゼンテーション力</p> <p>⑥コミュニケーション力</p>
問15	<p>この授業のどのような点に満足できたか、または、この授業について意見・要望・希望・感想があれば、自由に書いてください。</p>
問16	<p>担当教員から独自の質問内容が伝えられている場合のみ、回答してください (教員から何も連絡がなければ回答は不要です)。</p>
問17	<p>担当教員から独自の質問内容が伝えられている場合のみ、回答してください (教員から何も連絡がなければ回答は不要です)。</p>

表 2：人文学部の評価値（前期・後期）

	前期				後期		
	人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外		人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外
問 1	3.74	3.97	3.72	問 1	3.78	3.92	3.76
問 2	3.53	3.79	3.50	問 2	3.56	3.82	3.52
問 3	3.54	3.83	3.51	問 3	3.59	3.82	3.55
問 4	3.14	3.77	3.06	問 4	3.18	3.69	3.09
問 5	3.76	3.97	3.74	問 5	3.76	3.92	3.73
問 6	3.73	3.95	3.71	問 6	3.76	3.94	3.73
問 7	3.47	3.92	3.42	問 7	3.52	3.88	3.46
問 8	3.69	3.91	3.66	問 8	3.71	3.90	3.68
問 9	3.69	3.89	3.67	問 9	3.73	3.93	3.70
問 1 0	3.54	3.84	3.50	問 1 0	3.61	3.85	3.58
問 1 1	3.47	3.89	3.43	問 1 1	3.58	3.83	3.54
問 1 2	3.56	3.92	3.52	問 1 2	3.61	3.86	3.57
問 1 3	3.57	3.86	3.54	問 1 3	3.66	3.88	3.62
平均値	3.57	3.89	3.54	平均値	3.62	3.86	3.58

図1 人文学科 問2～問4の平均評価値（前期）

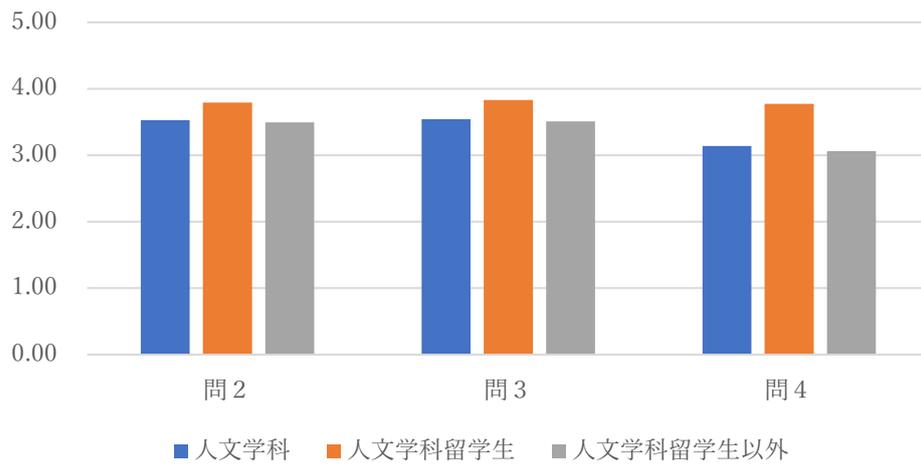


図2 人文学科 問2～問4の平均評価値（後期）

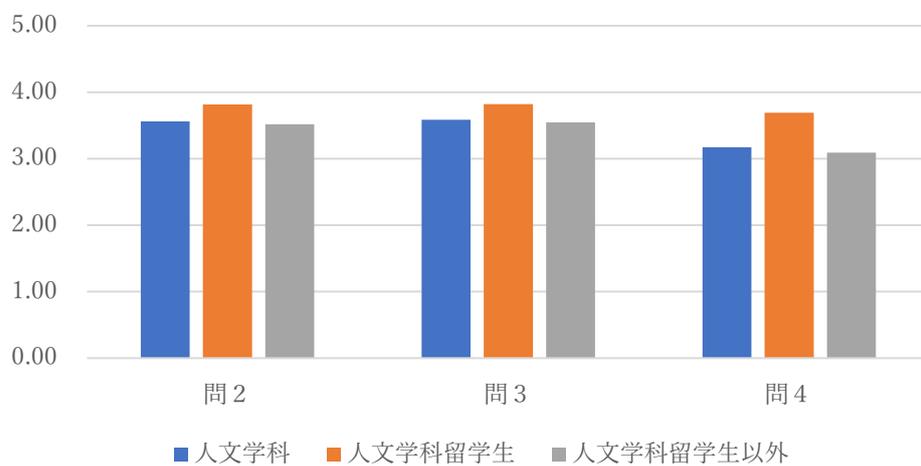


図3 人文学科 問5～問8の平均評価値（前期）

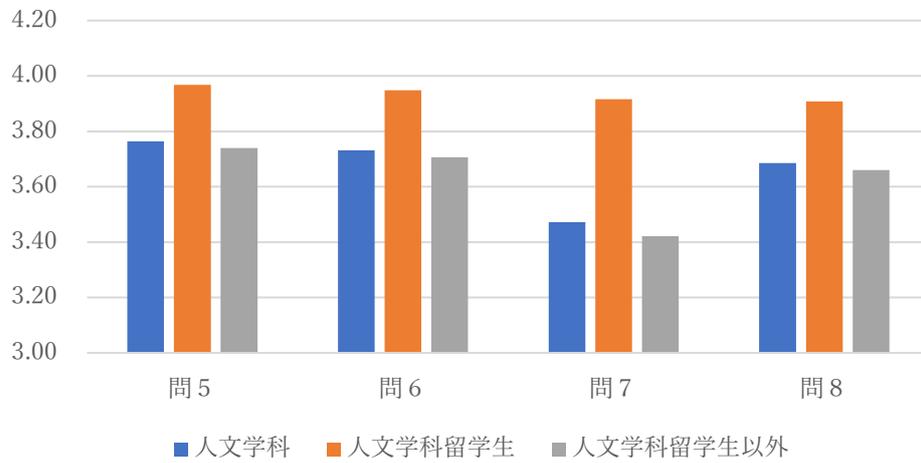


図4 人文学科 問5～問8の平均評価値（後期）

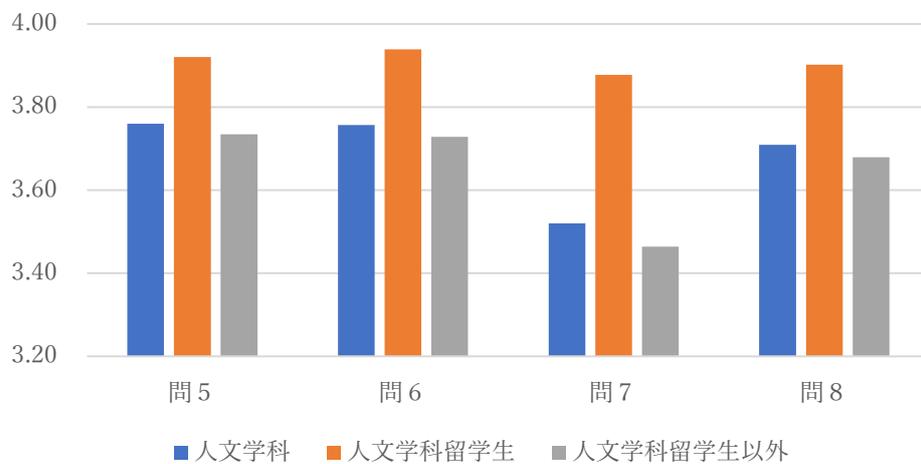


図5 人文学科 問9～問13の平均評価値（前期）

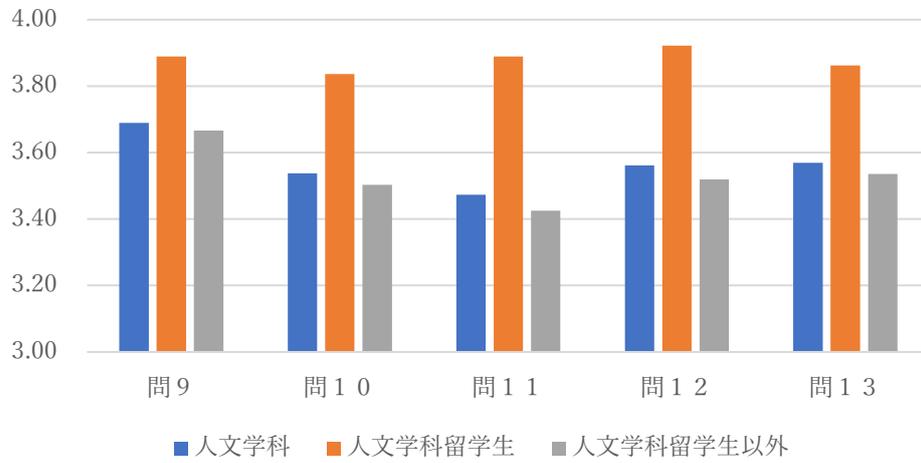
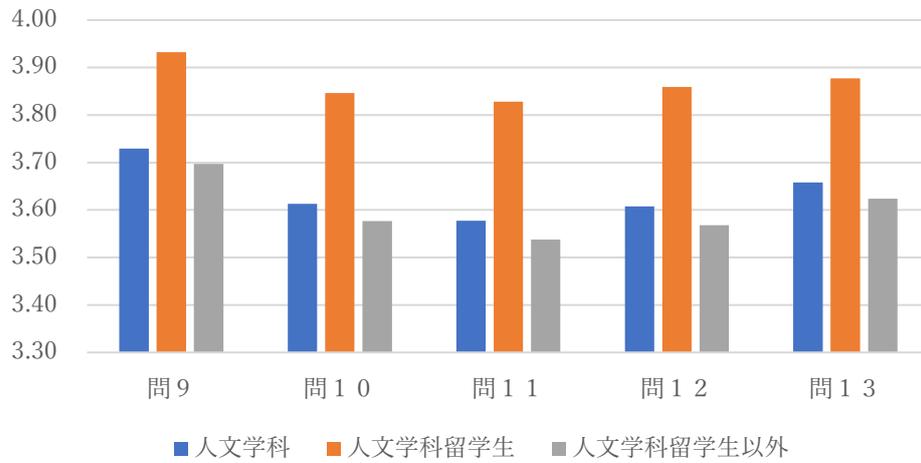


図6 人文学科 問9～問13の平均評価値（後期）



授業評価アンケート結果の分析（人間発達学部）

1. 評価の特徴

人間発達学部は子ども発達学科、発達栄養学科のいずれも資格取得に重点をおいた授業カリキュラムを編成している。そのため授業評価アンケートの対象も資格取得に関連するものが多く含まれている。また、実習および演習が多いのも本学部の特徴であり、本年度も授業評価アンケート対象科目の半数近くが実習・実験および演習授業の形態であった。

本年度の授業評価アンケートも昨年同様Webで実施したが、対面授業中に回答時間を設けることで回答率の改善に努めた。本年度は前期と後期の回答に一部変化が見られたので、前期・後期の子ども発達学科、発達栄養学科と全学の平均値で比較を行った。

概ね子ども発達学科の評価値は前期よりは後期の方が高く、発達栄養学科の評価値は後期より前期の方が高値であることがわかった。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問2～4）

両学科のアンケート対象授業は資格取得に関連したものがほとんどであり、シラバスに出席回数が出席条件として記載されている授業が多い。そのため問2「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。」は全学平均と同様に高値ではあるが、両学科ともに後期より前期の方が低値であった。問3「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」の評価値は全学平均とほとんど差はなかったが、子ども発達学科は前期の方が、発達栄養学科は後期の方がわずかながら低値であった。

問4「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。」は両学科とも他の質問に比べて、全学平均と同様かなり低値になっているが、前期に比べ後期の方が評価値の改善がみられ、特に子供発達学科では前期の評価値に比して後期の評価値が上がっている。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問5～8）

問5～8は、担当教員の授業に対する姿勢を問うものである。ここ数年新型コロナウイルス感染防止のために対面授業以外の方法での授業を余儀なくされてきたが、本年度は感染防止対策を十分に取りながら対面授業が増えてきた状況であった。

問5～8に対する評価値は、全学平均、子ども発達学科、発達栄養学科で大きな差は見うけられなかった。先生方が授業時間を守り、適切な教材で、わかりやすい授業を行っている事がうかがえる。

4. 授業の内容や理解、満足度に関して（問9～13）

授業の実施状況や理解に関する問9～13の項目は、全学平均、子ども発達学科、発達栄養学科で大きな差はなかった。問9「この授業の内容は授業の学修目標に適したものでした

か。」は、全学平均は前期、後期でほとんど差はなかったが、子ども発達学科では前期が後期の評価値より低値であるのに対し、発達栄養学科は後期の方が前期より低値であった。また、この設問は問 3「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」との関連が深く、学生は学修目標を理解したうえで授業に取り組んだと考えられる。

学修目標を十分理解理解して、授業を受けることは問 10「この授業の内容は理解しやすかったですか。」、問 11「テーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。」、問 12「新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。」、問 13「受講して満足できましたか。」のすべてに深く関連するので、学生の学修目標の理解と、教員の学修目標に適した授業内容の提供が重要であると考えられる。

表1 アンケート質問項目と内容

質問項目	
問1	この授業はシラバスに沿って行われましたか。
問2	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問3	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。
問4	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問5	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問6	担当教員の説明はていねいでしたか。
問7	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問8	担当教員は教材(テキスト、プリントなど)などを効果的に用いていましたか。
問9	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問10	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問11	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問12	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問13	この授業を受講して満足できましたか。

表2 子ども発達学科、発達栄養学科および全学平均の評価値

	前期			後期		
	子ども発達学科	発達栄養学科	全学平均	子ども発達学科	発達栄養学科	全学平均
問1	3.72	3.81	3.81	3.75	3.79	3.79
問2	3.56	3.70	3.64	3.64	3.60	3.60
問3	3.54	3.60	3.63	3.62	3.56	3.60
問4	3.14	3.22	3.31	3.31	3.29	3.25
問5	3.73	3.77	3.81	3.77	3.75	3.77
問6	3.73	3.66	3.75	3.74	3.61	3.72
問7	3.52	3.54	3.62	3.64	3.53	3.58
問8	3.68	3.68	3.74	3.71	3.66	3.72
問9	3.68	3.70	3.73	3.75	3.67	3.74
問10	3.59	3.53	3.61	3.65	3.48	3.60
問11	3.59	3.58	3.61	3.68	3.52	3.60
問12	3.66	3.62	3.67	3.68	3.56	3.64
問13	3.65	3.61	3.67	3.70	3.57	3.65
平均値	3.60	3.62	3.66	3.66	3.58	3.64

授業評価アンケート調査結果 グループ平均一覧・前期

	基礎・共通	基礎・共通留学生	基礎・共通留学生以外	資格	留学生	音楽学科	人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外	子ども発達学科	発達栄養学科
問1	3.71	3.86	3.70	3.81	3.96	3.86	3.74	3.97	3.72	3.72	3.81
問2	3.53	3.63	3.53	3.71	3.85	3.72	3.53	3.79	3.50	3.56	3.70
問3	3.53	3.60	3.52	3.59	3.90	3.72	3.54	3.83	3.51	3.54	3.60
問4	3.04	3.34	3.02	3.47	3.81	3.34	3.14	3.77	3.06	3.14	3.22
問5	3.74	3.86	3.74	3.79	3.94	3.89	3.76	3.97	3.74	3.73	3.77
問6	3.65	3.86	3.64	3.60	3.94	3.79	3.73	3.95	3.71	3.73	3.66
問7	3.50	3.80	3.49	3.58	3.90	3.64	3.47	3.92	3.42	3.52	3.54
問8	3.66	3.89	3.65	3.65	3.86	3.80	3.69	3.91	3.66	3.68	3.68
問9	3.65	3.83	3.64	3.68	3.84	3.82	3.69	3.89	3.67	3.68	3.70
問10	3.48	3.68	3.47	3.44	3.92	3.70	3.54	3.84	3.50	3.59	3.53
問11	3.46	3.74	3.45	3.55	3.85	3.70	3.47	3.89	3.43	3.59	3.58
問12	3.54	3.74	3.53	3.63	3.85	3.75	3.56	3.92	3.52	3.66	3.62
問13	3.54	3.76	3.53	3.57	3.84	3.74	3.57	3.86	3.54	3.65	3.61
平均値	3.54	3.74	3.53	3.62	3.88	3.73	3.57	3.89	3.54	3.60	3.62

授業評価アンケート調査結果 グループ平均一覧・後期

	基礎・共通	基礎・共通留学生	基礎・共通留学生以外	資格	留学生	音楽学科	人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外	子ども発達学科	発達栄養学科
問1	3.78	3.98	3.75	3.81	0.00	3.86	3.78	3.92	3.76	3.75	3.79
問2	3.52	3.86	3.47	3.68	0.00	3.70	3.56	3.82	3.52	3.64	3.60
問3	3.56	3.90	3.51	3.70	0.00	3.68	3.59	3.82	3.55	3.62	3.56
問4	3.11	3.76	3.03	3.52	0.00	3.34	3.18	3.69	3.09	3.31	3.29
問5	3.80	3.99	3.77	3.77	0.00	3.80	3.76	3.92	3.73	3.77	3.75
問6	3.71	3.98	3.67	3.70	0.00	3.80	3.76	3.94	3.73	3.74	3.61
問7	3.55	3.96	3.50	3.67	0.00	3.64	3.52	3.88	3.46	3.64	3.53
問8	3.69	3.98	3.64	3.63	0.00	3.82	3.71	3.90	3.68	3.71	3.66
問9	3.71	3.98	3.67	3.74	0.00	3.84	3.73	3.93	3.70	3.75	3.67
問10	3.55	3.89	3.50	3.59	0.00	3.70	3.61	3.85	3.58	3.65	3.48
問11	3.49	3.86	3.44	3.64	0.00	3.75	3.58	3.83	3.54	3.68	3.52
問12	3.57	3.90	3.53	3.71	0.00	3.78	3.61	3.86	3.57	3.68	3.56
問13	3.63	3.93	3.58	3.63	0.00	3.72	3.66	3.88	3.62	3.70	3.57
平均値	3.59	3.92	3.54	3.68	0.00	3.73	3.62	3.86	3.58	3.66	3.58

授業評価アンケート調査結果 グループ平均一覧（音楽レッスン・演習・実習）・後期

	基礎・共通	音楽学科	人文学科	子ども発達学科	発達栄養学科
問1	3.36	3.46	3.23	3.39	3.69
問2	3.71	3.36	3.43	3.43	3.56
問3	3.29	3.23	3.17	3.46	3.38
問4	3.93	3.86	3.93	3.80	3.89
問5	3.50	3.78	3.97	3.74	3.78
問6	3.93	3.73	3.80	3.74	3.65
問7	3.36	3.68	3.77	3.67	3.62
平均値	3.58	3.59	3.61	3.61	3.65